

本製品を使用する前に、製品取扱説明書をよくお読みください

Chengdu XGIMI Technology Co., Ltd. (以下「XGIMI Technology」または「XGIMI」) の製品をご購入、ご利用いただきありがとうございます。お客様の安全と利益のために、本製品を使用する前に製品取扱説明書をよくお読みください

本製品を適切または安全に使用しなかったために生じる可能性のある人身傷害、財産に対する損害、その他の損失について、XGIMI Technologyは一切の責任を負いません

製品取扱説明書 (以下「本説明書」) について

本説明書の著作権は、XGIMI Technologyに帰属します

本説明書に記載されている商標および名称は、各権利所有者に帰属します

本説明書の内容と実際の製品との間に矛盾がある場合は、実際の製品が優先されるものとします

本説明書に記載されている内容または条項に異議がある場合は、購入後7日以内に書面でXGIMI Technologyに申し立てるものとし、かかる申し立てがない場合は、本説明書のすべての内容に同意し、理解して受け入れたものと見なされます

Google、Android TV、およびChromecast built-inは、Google LLCの商標です

Google アシスタントは特定の言語および国では利用できません。サービスの利用可能性は国および言語によって異なります



HDMI (High-Definition Multimedia Interface) およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です



DTSの特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedからのライセンスに基づき製造されています。DTS、DTS-HD、DTS Studio Sound、およびDTS-HDのロゴは米国およびその他の国におけるDTS, Inc.の登録商標または商標です。© 2020 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



Dolby Laboratoriesのライセンスに基づいて製造されています。Dolby、Dolby Audio、およびダブルD記号は、Dolby Laboratories Licensing Corporationの商標です

* モデル: XM03A

* XGIMI Technologyは、本製品取扱説明書を解釈および修正する権利を留保します

内容物



XGIMI AURA



電源コード



リモコン



取扱説明書

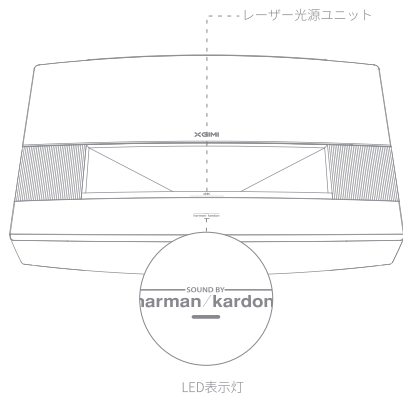


保証カード

注意: 輸送する必要がある場合に備えて、元の梱包材を取っておいてください。製品を保護するため、受け取ったときと同じように梱包してください

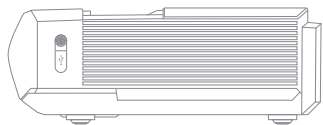
概要

前面および上部の図



	LEDステータス	説明
1.	オレンジのライト 数秒間点灯	電源コードに接続されて、デバイスがオンになりました
2.	白いライト点滅	デバイスの電源がオンまたはオフになるうとしています
3.	白いライト点灯	デバイスの電源はオンですが「画面オフ」になっています
4.	オレンジのライト点滅（一定間隔）	ファームウェアのアップデート中です

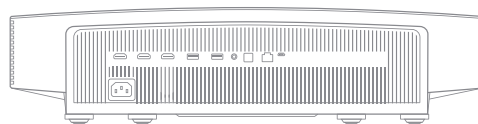
側面図 (右)



電源ボタン

USB 2.0

背面図



HDMI 1/ARC



HDMI 2



HDMI 3



USB 2.0



USB 2.0



オーディオ



光デジタル



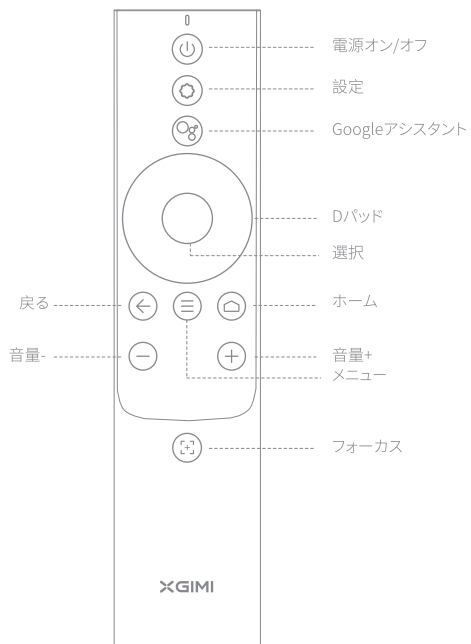
LAN



サービス

注意: HDMI 2.0インターフェイスの使用時は、HDMI 2.0ケーブルを使用してください

リモコン

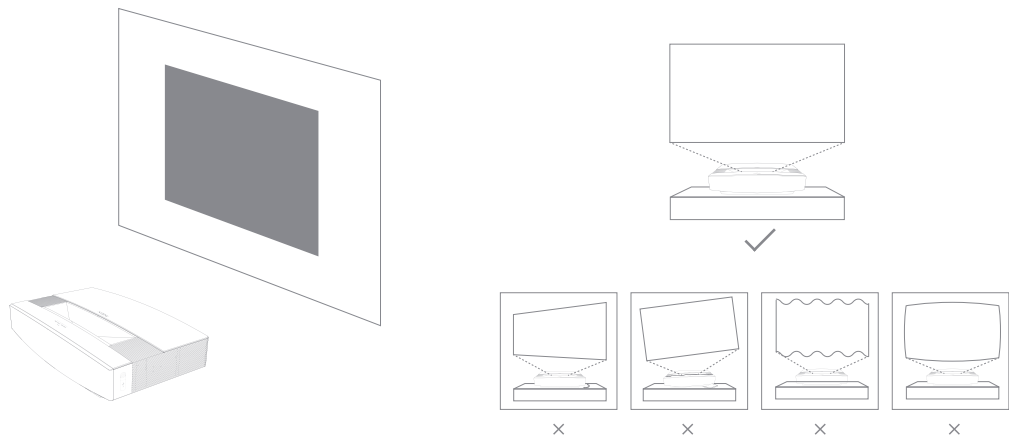


はじめに

1 設置方法

プロジェクターを安定した平らな場所に置き、レンズが投影面 (表示する壁/面) に合わせられていることを確認します。プロジェクターの背面は投影面と平行である必要があります

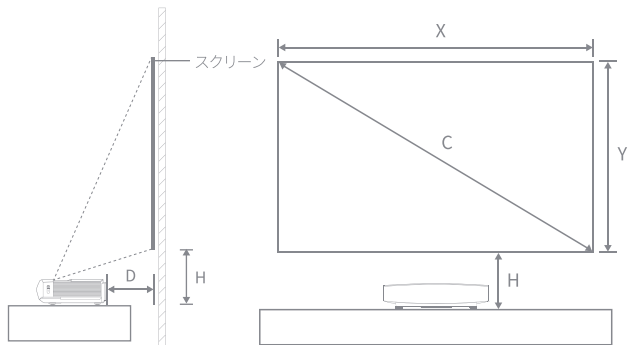
最適な投影を実現するため、投影面は白くて平らである必要があります。または、プロジェクタースクリーンを使用することもできます。投影する壁は、表示する画面サイズよりも大きい必要があります



投影距離に対する画面サイズは設置環境によって異なります

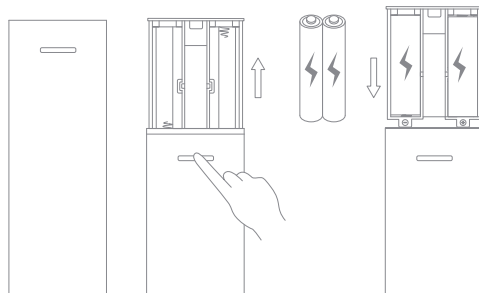
単位: cm (インチ)

C	X	Y	D	H
80 インチ	177.1 cm (69.7 インチ)	99.6 cm (39.2 インチ)	10.9 cm (4.3 インチ)	32.9 cm (13.0 インチ)
90 インチ	199.3cm (78.4 インチ)	112.1 cm (44.1 インチ)	15.4 cm (6.1 インチ)	34.0 cm (13.4 インチ)
100 インチ	221.4 cm (87.2 インチ)	124.5 cm (49.0 インチ)	20.9 cm (8.2 インチ)	38.8 cm (15.3 インチ)
110 インチ	243.5 cm (95.9 インチ)	137.0cm (53.9 インチ)	24.7 cm (9.7 インチ)	39.5 cm (15.6 インチ)
120 インチ	265.7 cm (104.6 インチ)	149.4 cm (58.8 インチ)	29.8 cm (11.7 インチ)	42.0 cm (16.5 インチ)
130 インチ	287.8cm (113.3 インチ)	161.9 cm (63.7 インチ)	36.1 cm (14.2 インチ)	44.3 cm (17.4 インチ)
150 インチ	332.1 cm (130.7 インチ)	186.8 cm (73.5 インチ)	44.1 cm (17.3 インチ)	49.3 cm (19.4 インチ)



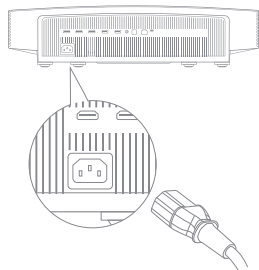
2 リモコンを使う

- ① 初回使用時には、リモコン背面の電池ボックス引き出しボタンを押して電池ボックスを引き出します。単4電池を2本入れます
- ② 電池を入れるときは、電池の [+] と [-] のマークと、電池ボックス内の [+] と [-] のマークを合わせて、電池ボックスをリモコンに押し込んでください
後で電池交換が必要になった場合は、上記の手順を繰り返してください

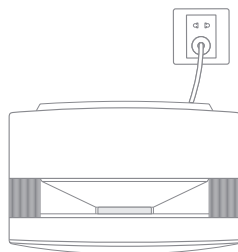


3 デバイスの電源を入れる

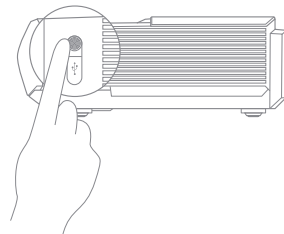
1. デバイスの電源を入れる



2. 電源コードのもう一端をコンセントに挿します



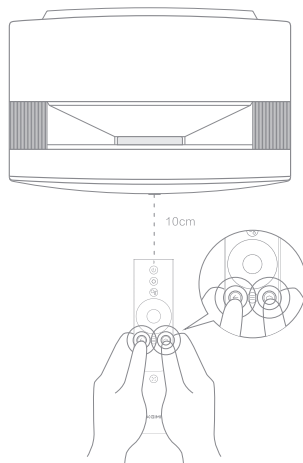
3. 電源ボタンを押して、デバイスを起動します



4 リモコンをペアリング

リモコンをデバイスの10 cm以内に近づけて、表示灯が点滅し始めるまで ←と⊞を同時に押します。この点滅は、リモコンがペアリングモードに入ったことを意味します。音が鳴ったら接続完了です

ペアリングに失敗した場合、リモコンは30秒後にペアリングモードを終了します。終了後に、上記の手順を繰り返します



5 フォーカスを調整

[F5] ボタンを押して、マニュアルフォーカス調整を有効にします。「左/右」ボタンまたは「音量+/-」ボタンを押すことで手動でフォーカスを調整できます。調整が完了したら、他のボタンを押して終了します



6 Android TVを設定

リモコンのペアリングが完了したら、画面の指示に従ってAndroid TVの設定を行います

① クイック設定 (Android)

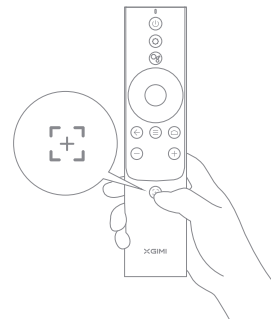
Android携帯電話をお持ちの方は、画面の指示に従って、Android TVの設定を簡単に行うことができます

② XGIMI AURA (iOS) を設定

iOSをお使いの方は、以下の手順で設定を行ってください

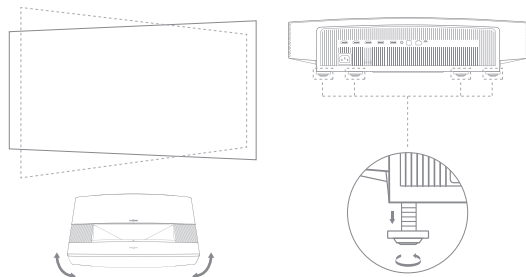
1. クイック設定をスキップします
2. XGIMI AURA をネットワークに接続します
3. Googleアカウントでログインします

設定が完了すると、Android TVがXGIMI AURAで動作するようになります



7 投影画像を調整

プロジェクターを左右に動かしたり、下部にある傾き調整フットを変更したりして、画像の角度を調整し、画面を長方形にします

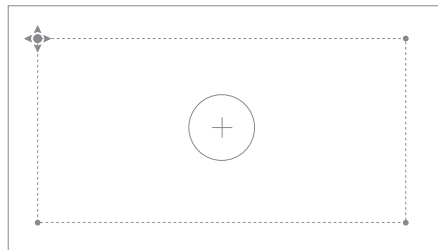


投影画像がきれいな長方形になっていないと思われる場合は、リモコンを使用して【設定】を開き、【プロジェクター設定】->【台形補正】->【手動台形補正】を選択し、調整点を選択して投影画像をさらに調整します



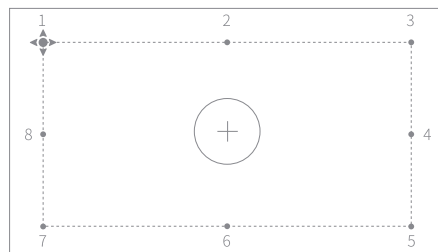
以下の2つのうち、いずれかの方法を使用して投影画像を手動で調整します

4点補正: 4つの点を調整することで、投影画像を手動で補正します。[OK]を押して調整点を切り替えます



4点補正

8点補正: 4点補正よりも細かく投影画像を調整できます。1、3、5、7の調整点に加え、2、4、6、8の点を調整して画像の端を変更できます



8点補正


XGIMI AURAを使う

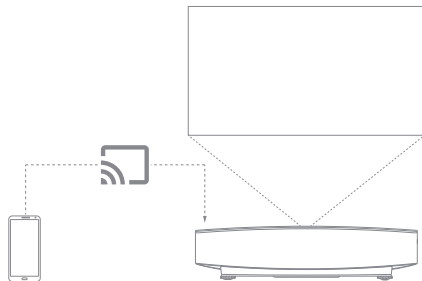
1 Android TVの機能

プロジェクターをワイヤレスネットワークに接続すると、Android TVのオンラインサービスにアクセスして、映画や音楽、写真などを楽しめます。プリインストールされているアプリに加えて、Google Playストアから他のアプリをインストールしたり、様々な音声コマンドでGoogleアシスタントにサポートしてもらうこともできます

リモコンの [Googleアシスタント] ボタンを押すと、映画や番組を検索したり、おすすめや質問の回答を得たり、スマートホームデバイスを制御したりすることができます

携帯電話やパソコンの写真、動画、音楽をプロジェクターに直接投影できます

- 1 Chromecast built-in™対応の携帯電話やパソコンのアプリで動画を再生し、画面上で  を選択します
- 2 目的のデバイス「XGIMI AURA」を選択し、携帯電話のコンテンツの投影を開始します
注意：プロジェクターと、携帯電話/パソコンが同じネットワークに接続されていることを確認してください



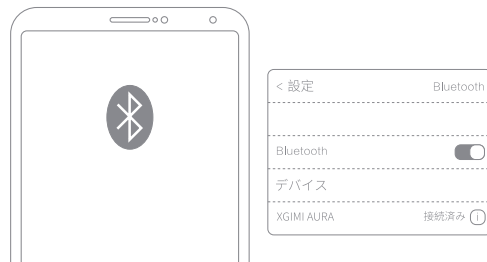
2 Bluetooth

Bluetoothスピーカーに接続

- 1 [システム設定] を開き、[リモートとアクセサリ] -> [新しいデバイスの追加] を選択します
- 2 Bluetoothスピーカーを検索し、ペアリングします
Bluetoothスピーカーの接続中にプロジェクターのスピーカーに戻すには、○を押してから [音響出力] -> [内蔵スピーカー] を選択します

Bluetoothで音楽を再生

携帯電話のBluetooth設定を使用して「XGIMI AURA」を検索し、デバイスとペアリングして曲を再生します。




3 XGIMIアプリ

XMusic Player

XMusic PlayerはXGIMI AURAの内蔵音楽プレーヤーで、デバイス内の音楽の再生やBluetoothによる音楽再生が可能です。XMusic Playerアプリでは、様々な再生壁紙を選択して没入感のあるリスニング体験を実現できます

音楽の再生中に投影フレームをオフにするには、⏻ ボタンを押して [画面オフ] を選択します

Bluetooth音楽: 携帯電話のBluetoothがXGIMI AURAに接続されている場合、XMusic Playerは自動的に開きます。また、ホーム画面で  を選択してアプリ一覧にアクセスしてアプリを開くこともできます

デバイス内の音楽: 内蔵アプリのFile Managerを使用して、内部ストレージデバイスまたは外部ストレージデバイスにアクセスできます。音楽ファイルを開くと、デフォルトでXMusic Playerアプリで再生されます

注意: 一部の壁紙には、てんかんの発作を引き起こす可能性がある光の明滅や波長が含まれている場合があります。めまい、けいれん、または視界の変化を感じた場合、壁紙を「クラシックCD」に変更して医療機関にご相談ください

File Manager

File Managerアプリを使用して、デバイスのストレージや外部ストレージにあるファイルを表示します

- 1 ホーム画面で  アプリをクリックしてアプリ一覧を開きます。 [File Manager] を選択して、デバイスのストレージまたは外部ストレージデバイスを選択します
- 2 設定] ボタンを長押しして、ファイルを管理します。 [メニュー] ボタンを押すと、他の操作が表示されます
注意: Android TVのセキュリティ要件により、外部ストレージデバイスからのファイルのみ読み取れますが、これらのファイルをコピー&ペーストすることはできません

4 設定

どのインターフェイスにおいても、リモコンの  ボタンを押すと、デバイスの設定を簡単に調整できます。詳細設定を行うには、 [すべての設定] ページに移動します

主な設定は以下のとおりです

輝度

輝度のモードを、標準、明るい、視力保護などから選択し、輝度レベルを調整します
映像の輝度や色をカスタマイズするには、 [カスタムモード] を選択します

- 標準: 映画を観るときに使用します
- 明るい: 標準モードより明るいです
- 視力保護: ブルーライトを削減し、目の疲労や痛みを軽減します
- パフォーマンス: 非常に明るくする必要がある場合におすすめします
- カスタム: RGB値と10段階の輝度レベルをカスタマイズします

画像モード

HDMI経由でコンテンツを視聴しているときやビデオを見ているときに、映画、サッカー、オフィス、ゲームなどのシーンごとに異なる画像モードを選択して、最適な視聴体験を楽しむことができます

- 映画: 映画館のような画質で、映画やTVシリーズの視聴に適しています
- サッカー: サッカーの観戦に適しています
- オフィス: 仕事での使用に適しています
- ゲーム: 遅延率が低いいため、ビデオゲームに適しています
- カスタム: コントラスト、彩度、シャープネス、騒音低減レベル、動き補償レベルなど、画像設定をカスタマイズできます

音響効果

XGIMI AURAでは、Studio SoundとHarman Kardonとの提携により、プロフェッショナルな音質を提供します。映画、音楽、スポーツといったさまざまな状況に応じて音響効果を選択し、最適なサウンド体験を得られます

5 システムのアップグレード

最新バージョンを確認して、[設定] -> [デバイスの環境設定] -> [バージョン情報] -> [システムの更新] でシステムをアップグレードします

重要な注意事項

デバイスの正しい使用:

- レンズを目に向けないでください。プロジェクターの強い光により目が損傷する恐れがあります
- デバイスの通常の放熱ができないと、内部電子機器が損傷する恐れがあるため、デバイスの空気出入口をふさがないでください
- レンズの損傷を防ぐため、紙や布が含まれる清掃用具でレンズを直接拭かないでください。レンズ表面のゴミは、きれいなエアブローで吹き飛ばしてください
- 回路基板が雨水、湿気、銹物を含む液体によって腐食するのを防ぐため、化学薬品、洗剤、またはいかなる液体でもデバイスを洗浄しないでください
- デバイスおよびその構成部品や付属品は、お客様の手に届かないところに置いてください
- デバイスは必ず乾燥した換気の良い環境で使用されるようにしてください
- 極端な温度下では電子機器の寿命が短くなりますので、極度の高温または低温になる場所でデバイスを保管しないでください。デバイスは0°Cから40°Cまでの環境下に置いて、使用してください
- デバイスを加熱機器（乾燥機や電子レンジなど）に入れて乾燥させないでください。
- デバイスの損傷を防ぐため、デバイスを強く押し出したり、デバイス上やデバイスの背面に障害物を置いたりしないでください
- 内部回路基板の破損を防ぐため、デバイスを投げつけたり、叩いたり、激しく振動させたりしないでください
- お客様ご自身によるデバイスの分解や組み立てを行わないでください。問題が発生した場合は、XGIMIのアフターサービスに連絡してください
- お客様ご自身による修理を行わないでください。デバイスまたは構成部品が正常に動作しない場合は、XGIMIのアフターサービスへ適時に連絡するか、修理のために工場に返送してください

FCC警告

本デバイスはFCC規則のPart 15の規定に適合しています。動作においては、次の2つの条件を遵守しています

(1) 本デバイスは、有害な干渉を引き起こさないこと、および

(2) 本デバイスは、偶発的な操作をもたらす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉を受け入れなければならないこと。ユーザーマニュアルまたは操作説明書は、責任を有する法令遵守当事者からの明示的な承認なく意図的または非意図的にラジエーターを変更および交換すると、ユーザーによる本デバイスの操作ができなくなる可能性についてユーザーが想起できるような記載を含んでいるものとします。マニュアルが紙以外の形態で提供される場合、たとえばインターネットからコンピュータのディスクを介して提供される場合、本項で要求される情報は、ユーザーが当該形態の情報にアクセスできることを前提として、代替形態でマニュアルに含めることができます

注: 本デバイスは、FCC規則のPart 15に準拠したクラスBのデジタルデバイスに対する制限に適合していることについてテスト済みです。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉を効果的に防止することを目的としています。指示に従って設置および使用しない場合、本デバイスは高周波エネルギーを発生および放射し、無線通信に有害な干渉を及ぼす可能性があります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。本デバイスによってラジオまたはテレビ電波の受信に有害な干渉が発生した場合(本デバイスの起動および停止によって判別可能)、ユーザーは以下の1つまたは複数の方法で干渉を修正することが推奨されます

- 受信アンテナの向きを変える
- 本デバイスと受信機との間の距離を広げる
- 受信機が接続される回線とは別の回線の差し込み口にデバイスを接続する
- 販売店またはラジオ/テレビの経験のある技術者にサポートを依頼する
- 本デバイスがスレーブとして、2.4 GHz (2402~2480 MHz、2412~2462 MHz) 帯または 5 GHz (5.180 GHz~5.240 GHz、5.260 GHz~5.320 GHz、5.500 GHz~5.700 GHz、5.745 GHz~5.825 GHz) 帯で動作している

CEメンテナンス

- 1.イヤホンは注意して使用してください。イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧によって、聴覚を損傷する可能性があります
- 2.本製品は、バージョンUSB2.0のUSBインターフェイスにのみ接続するものとします
- 3.EUT動作温度範囲: 0°C~40°C
- 4.電源およびADP (定格): AC 100 V~240 V、50/60 Hz、3.5A
- 5.本デバイスは、人体から20cm離れた場所で使用した場合に、RF仕様に適合するものとなります
- 6.聴覚を損なう恐れがあるため、大きい音量で長時間聞かないでください



適合宣言

Chengdu XGIMI Technology Co., Ltd.は、本製品が指令2014/53/EUの必須要件およびその他の関連規定に適合していることをここに宣言します

本製品は、一部のEU加盟国での使用が許可されています。たとえば、本製品は次の加盟国で使用できます

- 5.15~5.25GHz帯での操作は、屋内使用に限定されます
- この周波数は、運用に関する制限または使用の承認に関する要件が存在する以下の加盟国または加盟国内の地理的領域に適用されます

BE	EL	LT	PT
BG	ES	LU	RO
CZ	FR	HU	SI
DK	HR	MT	SK
DE	IT	NL	FI
EE	CY	AT	SE
IE	LV	PL	UK

電源接続器は切断デバイスとして使用されます。切断デバイスはいつでも動作可能な状態を維持するものとします

放射線被ばくに関する声明

リモコンについて、本デバイスは、非制御環境に対して規定されたFCCおよびIC放射線被ばくに関する制限に適合しています

送信機は、その他のアンテナまたは送信機と組み合わせて設置したり操作しないものとします

レーザープロジェクターについて、本デバイスは、非制御環境に対して規定されたFCCおよびIC放射線被ばくに関する制限に適合しています。本デバイスの設置および操作においては、ラジエーターと本体間の距離が20 cm以上である必要があります

注: 5150~5250 MHzの周波数範囲は、屋内使用に限定されます

この周波数は、運用に関する制限または使用の承認に関する要件が存在する以下の加盟国または加盟国内の地理的領域に適用されます

使用済み製品の廃棄手順:



本製品は、リサイクル可能な高品質の材料および構成部品を使用し設計および製造されています



製品上のこの記号は、指令2012/19/EUに基づいて製品が保護されていることを示します

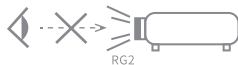
▲ 警告:

1. 感電の危険性を回避するため、開かないでください
2. すべての内部検査については、認定カスタマーサービスセンターにお問い合わせください
3. 本製品は有害な光を放射する可能性があります。動作中に光線を見つめないでください。目を損傷する恐れがあります

明るい光源の場合と同様に、光線を直接見つめないでください。RG2 IEC 62471-5:2015



IEC 60825-1:2014



- * メーカー指定またはメーカー提供の付属品/周辺機器のみを使用してください
- * 本製品は有害な光を放射する可能性がありますのでご注意ください